



こもれび新聞

2019年
8月号

連絡先：〒197-0825 東京都あきる野市雨間385-2 電話 042-550-3030 FAX 042-558-0756
発行者：社会福祉法人さくらぎ会・特別養護老人ホーム こもれびの郷・広報委員 <http://www.komorebinosato.or.jp>

改修工事のお知らせ

昨年来お知らせしてまいりました改修工事の概要が決定いたしましたのでお知らせいたします。

〈工事期日〉

令和元年9月～翌2年2月末予定

〈工事内容〉

①建物外部

- ・屋上防水工事
- ・バルコニー補修
- ・一部外壁と窓枠補修

②建物内部

- ・処理室改修
- ・玄関口ピー拡張
- ・厨房改修
- ・排水管クリーニング
- ・換気扇取替
- ・火災報知機入替
- ・照明器具LED化
- ・電話機ナースコール入替
- ・エレベーター等入替

〈利用者・ご家族様へ〉

- ・居住したままで工事が可能です。
- ・ご面会も通常通りです。
- ・厨房工事中（約1か月）は外注食となります。
- ・エレベーター工事中（約1か月）3階利用者様は仮設入浴場での入浴となります。

〈ご近所の皆様へ〉

- ・この度はご迷惑をおかけいたしました。何卒ご理解の程お願いいたします。
- ・工事が決定次第、詳細をお知らせいたします。



八・九月のおさそい

〈納涼祭〉

八月十七日（土）

十三時～出張喫茶・青蛾珈房
（本格炭火珈琲とケーキ）

十四時～余興
さくらぎ囃子
（地域の郷土芸能）

〈ボランティア感謝祭〉

八月十七日（土）

十三時～十四時
ボランティア交流会を行います。
（昼食をご用意いたします。）
終了後、納涼祭余興をご鑑賞
いただきます。

〈長寿を祝う会〉

九月七日（土）

十四時～式典
十四時二〇分～余興

〈ご家族との懇談会〉

九月七日（土）

十五時頃～
利用者ご家族様を対象に三階
サンルームにて行います。
改修工事説明会も行います。

皆様是非ご参加下さい。ご参加
いただける場合は、人数をお電話
等でお知らせ下さいませ。
☎042(550)3030



多摩高校1年生の皆さん

中学生職場体験 高校生インターンシップ

地域貢献の一環として、近隣の中学と高校の生徒さんたちの受け入れを続けております。それぞれ、その年齢なりに「将来の仕事を考える」、「地域の事業所を知る」などのいくつかの目的があるのですが、迎える側としてはそれらの目的が達成されるよう最大限に援助するのと同時に、私たちの仕事の実態を見ていただくことを大切にしています。

核家族化がすすみ、お年寄りがない家庭が増えていきます。その様な中で「お年よりと暮らす」ということがどういう事か、大変なこともあると思いますが、時折感じる小さな幸せの様なものを限られた時間の中ではありますが感じていただけたらと考えております。

公的な資金も投入されて建てられた福祉施設ですので地域の人材育成に一定の役割を果たして参ります。

学生さんの感想文

「こもれびの郷に居る方は、皆さん自分に合った食事ができ、見守られながら生活していて幸せだと思います。」

調理室より

管理栄養士 小野澤ななえ



七夕

梅雨が明けやっと太陽が顔を出す季節になりました。ですが梅雨が明けた途端に身体が溶けてしまいうるさな暑い暑さになりました。暑さに慣れていないと熱中症になりやすいと言います。熱中症対策と体調管理も大変です。

7月には、行事食を2回実施しました。1回目は、七夕。天の川をイメージして、清まし汁の中に素麺とオクラを浮かべました。おやつにはお星さまの形をしたゼリーをお出ししました。

2回目は、土用の丑で鰻を提供しました。昨年は、ひつまぶし風にしていたので今年はタレをかけた鰻丼にして提供しました。行事食の時は見た目が変わるからなのか、いつもよりも皆さんの食が進んでいました。

夏場は、脱水や熱中症・食中毒など問題が多くなる時期で、十分に注意を払っていかねばなりません。また、室内でも熱中症になる恐れがあるため、水分補給やバランスの良い食事を利用者様のみならず職員にも提供していきたいです。

土用の丑



利用者・家族・ご近所の皆様へ・・・こもれびの郷へのご意見・要望等がございましたら、お気軽にお知らせ下さい。



利用者様との距離も縮まります



おいしそうなケーキを前に迷います

こもればの郷では、いくつかの定期的な外出機会を設けております。余暇委員会（責任者・大澤サブチー）においては、お楽しみ会と銘打ち館内でのレクに加え、気候の良い時期はお散歩やショッピングなどにも出かけます。また、各部屋の担当ワーカーも利用者様の体調やご希望に応じて外出することもあります。どちらにも普段見ることができない利用者様の表情を見ることができ、職員としても嬉しい瞬間があります。



あじさいの頃

おでかけの夏



プロジェクターを使用しての研修

専門従業者の健康管理の一環として、研修をお招きして研修会を行いました。出勤者から交代で行われ、さらにお休みの職員の出勤し参加していただき、スタッフの出勤し参加していただき、さら

メンタルヘルス研修



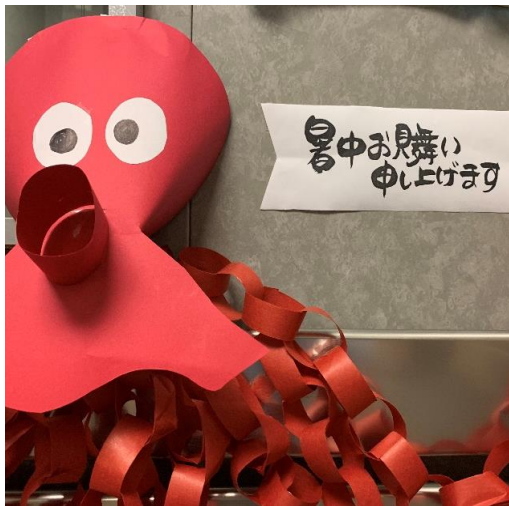
いつも賑やかな4人組の皆さん

こもればの郷の前庭では、夏の野菜が今収穫の時期を迎えています。ナス、キュウリ、ゴーヤ、インゲンなど沢山の野菜が所狭しと栽培されています。女性の利用者様はブッシュリとした野菜を手にとると顔もほころび、昔得意だったお料理や、おいしかつたあの味を思い出されていたことと思えます。

夏の収穫祭



書道クラブ作品



手芸クラブの大作

今月の芸術家



大きくて美しい

「送り火」
ファイナル155
夏の風物詩です。開園以来欠かさずおこなっている季節行事となっております。

俳句川柳クラブ

七月の 炎天の夏
息子生む (佐久間氏)

連山を この雨喜び
空を見る (小此木氏)

にぎやかな 今年の夏も
海開き (庄司氏)

初夏の汗 こもればの風呂
最高ね (木村氏)

松竹梅 様子見帰る
我が家かな (森田氏)

富士山の 彼方に映える
雲海か (佐藤氏)

初夏の花 長雨打たれ
楽しそう (福田氏)

夏の日の 日傘に向かう
人の波 (津田氏)



植物のボランティアさんです

命の朝顔
市立秋多中学校と協力して「命の朝顔」を育てています。生徒さんが育てているものを夏休みの間お預かりするというもので、地域との大切な交流の機会となっております。

<8月の行事>

- 1 木 理容、喫茶・ギター演奏
- 2 金 手芸クラブ
- 3 土 療法士指導
- 4 日 美化活動
- 5 月 音楽クラブ
- 6 火 サックス演奏会
- 7 水 読経・法話、朗読ボランティア
- 8 木 喫茶、ローズマリー演奏会
- 9 金 理容、アロマか華道クラブ
- 10 土 療法士指導
- 11 日
- 12 月 手芸クラブ
- 13 火
- 14 水 傾聴ボラ、朗読ボラ、防災訓練

- 15 木 喫茶、映画クラブ
- 16 金 理容
- 17 土 納涼祭、ボランティア感謝祭
- 18 日
- 19 月 アロマクラブ
- 20 火 手芸クラブ
- 21 水 菓子販売、朗読ボランティア
- 22 木 喫茶、リノラウレア公演
- 23 金 訪問美容、華道クラブ(仮)
- 24 土 療法士指導
- 25 日
- 26 月 青蛾珈房、小さな音楽会
- 27 火
- 28 水 書道クラブ、朗読ボラ

- 29 木 喫茶・映画クラブ
- 30 金 利用者懇談会
- 31 土 療法士指導、アロマクラブ

<9月の行事> ※変更の可能性あります

- 1 日
- 2 月
- 3 火 ドッグセラピー
- 4 水 赤いろうそく公演
- 5 木 喫茶・いるかバンド公演
- 6 金 理容
- 7 土 療法士指導
- 8 日
- 9 月
- 10 火

